

特定非営利活動法人 環境の杜こうち 2010年度第24回理事会議事録

- 1 日時 2010年7月10日(土) 10時00分～12時00分
- 2 会場 こうち男女共同参画センター プライベート室
- 3 理事総数および出席者数
理事総数 16名 出席者数 9名
出席理事 石川、橋本、坂本、上野、兼松、滝石、西村、松本、谷地森
事務局 上田、近藤、塚崎
- 4 議長 議長 _____ 印
- 5 議事録署名人 議事録署名人 _____ 印 ・ _____ 印
- 6 議事録作成人 事務局 塚崎

議長は定款に基づき理事長が就いた。議事録署名人は坂本理事、松本理事、議事録作成は事務局とすることを全員一致で承認した。

7 審議事項

1. 4年間の自己評価について

(1) 事業評価軸と4年間の事業評価の進め方(資料1)

事務局長が、環境の杜こうちの使命を明確にした中期戦略立て、そのための評価軸設定、現状把握、事業目標を掲げた事業実施の重要性を説明した。

2. 事業評価の大まかな流れ(資料1、2)

事務局長が、事業評価の流れとスケジュールについて説明した。今年度の到達目標設定までに、8～10月については毎月理事会を開催する。運営委員の大半が理事であり、会議が重複することから、開催日を運営委員会と同じくし、運営委員会終了後に引き続いて合同開催で行うことが提案された。

【決定事項】

- ・8月～10月の理事会については、理事へのスケジュール確認および調整を事務局が行う。
- ・理事を兼務していない運営委員の内田さんへは、意向確認とスケジュール調整を事務局が行う。

〔質問〕

- ・毎月理事会を開催するのが困難なため、集まれそうな理事を中心に運営委員会を構成したのでは。
→改めて理事会を単独で開催するのは難しい。出席可能な理事に参加してもらう形を考えている。方向性を決定する重要な会議となるため、運営委員にも出席してもらうのがよいだろう。
- ・運営委員会開催の日時を変更するのはどうか(通常開催：毎月第2水曜日10:00～)。
→他の理事、運営委員にも確認する。土日以外に平日夜間も考えられる。

3. 事業評価軸と実施事業(資料3、4)

事務局長が、7日に行われた三役会での検討結果として、1.中間支援、2.環境活動の二つの評価軸の方向が出されたことを説明した。事業評価軸のひとつとして捉えた上で、評価軸の方向と方法について審議をもとめた。

(1) 中間支援(マネージメント)として

①市民団体の活動をより活性化できたか。

【確認事項】

- ・市民団体のニーズを把握しているかが、一つの指標になる。
- ・市民団体の活動内容を把握し、情報発信することが支援につながる。

〔質問〕

- ・市民団体というのは環境活動団体に取り組む団体に限られるか。
→かかわりができた団体すべてが対象であり、環境活動団体に限らない。

- ・委託事業の中にはミッション以外のものもあると思うが。
→やるべきかどうかの評価が出ていないのが現状。今回はじめて考える場に来たと思う。

②新たな人材の育成ができたか。

【決定事項】

- ・「人材、地域、学校とのかかわりができたか」とする。
- ・「人材の育成ができたか」、「自治体とのかかわりができたか」等の視点を追加する。

〔質問〕

- ・育成したい人材は、参加してくれる人材か、積極的に普及・啓発してくれるリーダー的人材か。
→意図として表現できていなかったが、スタッフとして活動してくれる人材の育成。新たな人材が入ってきたかどうかの視点もここに加わる。

〔意見〕

- ・若年層の人口が少ないことから大学生は貴重な財産。人材の視点を大学生においては。

③人材をつなぐ場を作ることができたか。

【決定事項】「人材をつなぐ場」ではなく、「活動をつなぐ場」とする。

〔意見〕

- ・具体的に評価を出そうとするときに、新たな出会いという表現は難しいのでは。
- ・自主事業の場につながり、事業として発展したものを把握するのが難しい。

④行政とのつなぎ役になったか。

【決定事項】自治体への講師派遣も評価に加える。

〔質問〕

- ・行政と市民団体とのつなぎ役となったかという意味か。
→市民活動のパートナーとして行政は重要なものと捉えている。例えば推進員が行政と手を組んでできたかというのは重要な尺度になるのではないか。

(2) 環境活動（プレーヤー）として

⑤新たな社会基盤づくりに貢献できたか

【決定事項】

- ・「独自に環境活動を実施（展開）したか」とする。
- ・独自性、先駆性、公益性の視点を加える。
- ・「財産が得られたか」を新たに項目立てる。

【確認事項】

- ・次回8月の理事会にて、評価軸の暫定的な数値設定を行うこととする。

〔意見〕

- ・先駆的であったか、社会に影響を与えたか等、活動の性格が必要だろう。
- ・行政や他団体からの依頼ではなく、独自で実施したかどうか。中間支援にとどまらない活動が、新たな視点になるなど、評価の項目になると思う。
- ・根本的な事であるが、収益につながったか、財産を得られたかどうかも必要。財産には資産以外に、人材、ノウハウなども含まれるだろう。

議長が閉会の挨拶をし、理事会が閉会した。